



第40回名古屋大学博物館企画展

# 木彫り熊展

— 木彫り熊 北海道八雲町と尾張徳川家の関わり —



2021年11月30日(火) ~ 2022年2月26日(土)

入館無料

会場 名古屋大学博物館3階展示室  
開館時間 10:00~16:00(入場15:30まで)  
休館日 日・月曜日(12月29日~1月3日は休館)  
主催 名古屋大学博物館・八雲町教育委員会



Nagoya University Museum  
名古屋大学博物館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
TEL052-789-5767 HP [www.num.nagoya-u.ac.jp](http://www.num.nagoya-u.ac.jp)



第40回名古屋大学博物館企画展

# 木彫り熊展

—木彫り熊 北海道八雲町と尾張徳川家の関わり—

北海道のお土産品として知られている木彫り熊。アイヌの民芸品と思われることも多いですが、実はそのルーツは旧尾張藩士の子孫たちの副業です。江戸時代が終わって明治になると、失業した旧尾張藩士たちは北海道のユーラップに集団で移住し、農業に従事して八雲町の基礎を作ります。大正後期の経済恐慌で苦しむ彼らに、降雨や積雪のため農作業ができない余暇を用いた現金収入を得る仕事として、また趣味を持った豊かな生活を営めるようにと、尾張徳川家当主の徳川義親が考えついたのが木彫り熊の制作でした。尾張徳川家と八雲町のつながりを背景にして、八雲の木彫り熊のはじまりから現在まで、その歴史をたどります。

関連イベント **講演会** 各回定員 **50名**

申込方法：ウェブ事前申込制 ※申込開始1/4(火)11:00～

下記 URL の申込フォームからお申し込み下さい。

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/exhibitions/display/#000517>

または、名大博物館窓口にてお申し込み下さい。

講演会①

「木彫り熊のはじまりと発展 ～北海道八雲町と尾張徳川家の関わり～」

日時：2022年1月22日(土)13:30～15:00

講師：大谷茂之(八雲町教育委員会)

会場：名古屋大学博物館講義室

講演会②

「柴崎熊の魅力 ～熊をモチーフとした芸術家～」

日時：2022年2月12日(土)13:30～15:00

講師：大谷茂之(八雲町教育委員会)

会場：名古屋大学博物館講義室

※本講座は、後日オンデマンド配信を予定しています。(詳細はHPでご確認ください)

イベント当日、体調不良の方は、参加をお控えください。マスクの着用、手洗い、手指の消毒をお願いします。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施日等を変更・延期・中止する場合があります。



柴崎重行作木彫り熊



茂木多喜治作鮭負い熊



農場事務所での木彫り熊制作の様子



地下鉄名城線「名古屋大学駅」徒歩すぐ ※公共交通機関をご利用ください